報道関係者各位

2026 年 11 月 10 日
株式会社チューリップテレビ

チューリップテレビ制作ドキュメンタリー『崖縁 政治家かテレビか民主主義か』「2026 年日本民間放送連盟賞」テレビ部門で「準グランプリ」を受賞

株式会社チューリップテレビ（本社：富山県富山市、代表取締役社長：森規幸）が制作したドキュメンタリー番組『崖縁 政治家かテレビか民主主義か』が、このたび「2026 年日本民間放送連盟賞（民放連賞）」のテレビ部門グランプリ審査において、「準グランプリ」を受賞いたしました。

日本民間放送連盟賞は、質の高い番組がより多く制作・放送されることを促すとともに、ＣＭ制作や技術開発の質的向上と、放送による社会貢献活動等のより一層の発展を図ることを目的に、日本民間放送連盟（民放連）が 1953（昭和 28）年に創設した賞です。

本番組は、今年 9 月に同賞のテレビ報道番組部門において最高賞である「最優秀」を受賞しており（既報）、テレビ番組部門 4 部門（テレビ報道、テレビ教養、テレビバラエティ、テレビドラマ）の最優秀受賞作品の中から選出される「グランプリ」の候補作品となっておりました。このたびの最終審査の結果、「準グランプリ」に選出されました。当社が民放連賞において「準グランプリ」を受賞するのは、今回が初めてとなります。

■受賞番組の詳細
・番組名　　:『崖縁 政治家かテレビか民主主義か』
・制作局　　：株式会社チューリップテレビ
・放送日時　：2025 年 12 月 30 日 10:00～10:57
・制作陣　　：ディレクター 槇谷茂博・松澤光聡、撮影・編集 柿沢雄二、プロデューサー 安倍太郎
・番組概要：「自民王国」富山で発覚した、衆議院議員・田畑裕明氏の不適切な党員登録問題。選挙中、決定的な音声を入手するも報道を見送った取材班。その背景にあったのは、政治的公平をめぐる重圧と自己規制だった。政治家とメディア、そして民主主義の危うさを問う。

【選考理由】
地元選出議員をめぐる疑惑を粘り強く追うとともに、選挙報道の現場が抱える葛藤や判断の過程を赤裸々に映し出した。報道機関自身が自己検証に踏み込み、有権者の知る権利と政治的公平の間で揺れる姿を率直に伝えている。メディアの役割や信頼、報道と民主主義のあり方について考える機会を提供した、報道界全体に一石を投じる意義深い作品である。

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社チューリップテレビ 社長室
〒930-8532 富山県富山市奥田本町 8-24
TEL：050-3318-2970 （社長室）
URL：https://www.tulip-tv.co.jp/